

入間市国際交流協会 会長 庄 菊博

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

当協会に対する皆様からの日頃のご支援、ご協力に厚くお礼申し上げます。

当協会の名誉会長が田中前市長から杉島新市長に代わり、初めての年明けとなります。今年は、これまで培ってきた友好・姉妹都市間の絆や在住外国人支援を維持・継続させるとともに、その中に新しい風も取り込み、入間市の特色を活かした協会運営に邁進する所存です。

昨年は、新型コロナウイルスの世界的蔓延により、予定していた事業の多くを中止または延期せざるを得ませんでした。しかし、このような状況の中、“新しい生活様式”を踏まえ、少しずつ、事業を実施し始めることができました。

例えば、市との共催である外国人相談事業では、オンラインでの相談ができるように環境整備するとともに、相談員による対応がない日程でも相談できるよう、自動音声翻訳機を導入しました。また、友好・姉妹都市交流事業では、コロナ禍によって経済的な打撃を受けている佐渡市を支援するため PR イベントを実施しました。今後も、時機を見て、ヴォルフラーツハウゼン市、奉化区を含めた3友好・姉妹都市に関するイベントを実施したいと思います。

新型コロナウイルスの収束については、いまだ見通しがつかない状況ですが、このようなときだからこそ実施しなくてはならないこと、また、このようなときであっても継続しなくてはならないことがあります。今年も、社会情勢や会員のニーズを見極めながら種々の事業を実施してまいります。

皆様からの当協会に対する引き続きのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。



佐渡市応援企画「いるまんなか散歩」出店報告

9月20日、小雨降る中で始まった「いるまんなか散歩」、皆さん来てくれるかな？との思いがありましたが、青空の広がりと共に沢山の方が扇町屋商店街を歩いている姿をみて、不安が吹き飛びました！

佐渡を身近に感じて頂きたく、佐渡物産をガラポンの景品として用意をして、柿のゼリーや佐渡の出汁、コーヒー等「食べてみたかった！」など嬉しいお声をいただきました。

皆さんとの交流がとても楽しい一日でした。



3月10日（さど）は佐渡の日です。
佐渡市応援企画第2弾については3ページに！

～ INDEX ～

- 1 新年のあいさつ
入間市国際交流協会会長 庄菊博
- 2 事業報告・予定
書道教室、外国人相談窓口関連情報
- 3 イベント告知
姉妹都市 PR イベント（2月ヴォ市、3月佐渡市）
- 4 会員交流ページ
三星夏海（みつぼしなつみ）さん
- 5 会員交流ページ
丁海萍（ていかいへい）さん、事務局通信
- 6 特集
ヴォ市日本庭園
- 7 佐渡通信
佐渡市からのお知らせ
- 8 市民スタッフ掲示板
今後の事業予定、外国人支援に関する最新情報

事業報告および事業予定

「初めてでも大丈夫！書道入門教室」開催しました



11月14日(土)、12月5日(土)の2回にわたり入間市振興公社への協力事業として書道入門教室を開催しました。

今年度は、文化庁の **beyond2020プログラム** の認証事業として実施し、日本文化の魅力を発信すると同時に、障がいや言語の壁といったバリアを取り払い多様性・国際性に配慮した事業となりました。

参加者は8名、金子静江先生の指導のもと皆さん休憩時間も忘れて書に打ち込んでいました。

最後の作品は平和と秋、来年の今頃はコロナウィルスが収束し、文字通り平和な秋が訪れることを祈るばかりです。

外国人相談窓口関連情報

入間市との協力事業として実施している入間市外国人相談窓口は、平成4年5月から始まり、事業開始から29年となります。

前号では、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、**LINE** アプリを使ったオンライン相談を開始したことをお伝えしましたが、その後の新たな動きと今後の予定をお伝えします。身近にお困りの外国人市民がいる時は、ぜひ窓口のことをお伝えください。

自動音声翻訳機(PACKETALK S)を導入

その業務充実を目指し法務省の実施する外国人相談窓口一元化交付金事業として自動音声翻訳機(以前、名前に魚が入った某大御所芸人さんが CM に出ていたものです)を導入し、すでに運用を開始しています。外国人相談員不在時の相談窓口業務を補完するため、自治文化課窓口に配備しています。



1月15日(金)入管職員同席の外国人相談を実施

1月15日(金)午後1時から午後4時 東京出入国在留管理庁職員同席の外国人相談を実施します。当日は英語、スペイン語、中国語の相談員が同席します。最前線で働く職員が visa や在留に関する質問に答えますが、その場で最終的な判断はできませんのでご了承ください。予約は不要です、自治文化課にて先着順で受付します。

姉妹都市ヴォルフラーツハウゼンランチボックス Wolfratshausen Lunchpaket

ヴォルフラーツハウゼン市 PR 企画

ヴォ市ランチボックスを数量限定で販売！

日時：令和3年2月 8日(月)
2月15日(月)

どちらも午前11時から売り切れ次第終了

販売場所：

1: Ke-yaki kitchen (入間市鍵山 1-1-3)

2: 入間市役所 1 階売店

※各日数量限定

価格：500 円(税込)

MENU

Brot Ke-yaki kitchen

ケーヤキキッチン特製 ドイツ風ライ麦パン

Münchener Weißwurst (Bratwurst)

南ドイツ風白ソーセージ

Schokolade "Delegation aus Wolfratshausen"

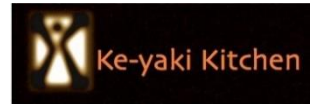
“ヴォルフラーツハウゼンからの訪問団”

ヴォ市のチョコレート工房「Bernhofer」のチョコレート

※内容は変更となる場合があります。ご了承ください。

協力店のご紹介

Ke-yaki Kitchen



鍵山にひっそりとたたずむ古民家で、欧米の家庭料理を提供している Ke-yaki kitchen。

いつも（なぜか）けやきの木の近くに住んでいるという店主ケーネンさん。彼の作る陶芸「ケー焼（けやき+ケーネン）」が店名の由来。



毎月1度の“speak out!”や英会話の個人レッスンなど、英語に興味のある方には嬉しいお店。

H P : <https://ke-yaki-kitchen.jimdo.com>

TEL : (04) 2941-2520

※営業時間等は HP、fb 等にてご確認ください



BERNHOFER
Chocoladenmanufaktur
& Genusswerkstatt

ヴォルフラーツハウゼン市庁舎から徒歩 2 分、オーバーマルクト(通り)にお店を構えるチョコレートショップです。

季節の素材、モチーフを取り入れた、味も見た目も楽しめるチョコレートが特徴です。

HP: <https://www.chocoladenmanufaktur.de/>

入間市にしながら佐渡の海の幸！

佐渡市直送海産物を限定販売！

日時：令和3年3月10日(水)

午前10時から午後3時(予定)

場所：まるひろ百貨店入間店(入間市豊岡 1-6-12)

地下食品売場特設コーナー

新鮮な海の幸が“まさかの”価格で！

佐渡直送のため、何が来るかは楽しみ

「いるまんなか散歩」で好評だった
ガラポン抽選会も同時開催！

購入に応じて佐渡物産が当たる！？

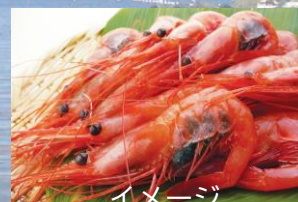


姉妹都市佐渡

さどの日(3月10日)イベント



佐渡市の魚 ブリ



イメージ

さどの日イベント
ガラポン抽選会 参加券
この券で1回使えます
令和3年3月10日
当日のみ有効



三星さんは、東京工業大学博士課程後期在学中、大学のプログラムを利用して、平成 30 (2018) 年 10 月から平成 31 (2019) 年 3 月までの半年間、ウィーン(オーストリア)にある国際原子力機構 (IAEA) でインターンシップを経験しました。

原子力の平和的利用の促進、軍事利用(核兵器開発)の防止を設置目的とする IAEA でのインターンシップから学んだことを伺いました。

IAEA(国際原子力機構)にて▶



Q：国際機関で活躍したいという夢を持ったきっかけは？

父の仕事で中国に住んでいた小学生の頃の経験がきっかけです。当時、母親とスーパーに行く時に、路上で物乞いをする小さい子や老人を頻繁に見かけました。日本では目にしたことのない光景だったので、小学生の私には非常に衝撃的でした。この時の経験から、世界中の人が貧富の差がなく生活できるような社会を実現したいという思いをぼんやりと抱いていて、中学生の時に国連で働くことがそれを実現する手段の一つなのではないかと思うようになりました。中学生のときの校長面接で、校長先生に「将来の夢は、緒方貞子さんのように国連で働くことです。」と話したことを今でも覚えています。

Q：IAEAでは、世界各地から集まる人々とどのように距離を縮めていきましたか？

職場では 15 時頃にコーヒブレイクをするのが習慣で、職場内のカフェで旅行の話や好きな歌手、映画の話をして、打ち解けていきました。

仲良くなったインターン生と、ポーランドへ旅行に行き、アウシュヴィッツ強制収容所を訪れたことは感慨深い思い出になりました。また、週末には住んでいたアパートにインターン生を度々招き、狭山茶と共にお好み焼きや焼きそばを振る舞いました。



▲IAEA でのオフィス（インターン生でも個室が与えられます）



▲インターン生とのポーランド旅行（右から3番目が本人）

Q：スキルアップに向けて、失敗から学んだこと、また、実務経験を積む必要性について聞かせてください

優秀なインターン生が周りにたくさんいる中で、仕事を獲得することに苦労しました。始めは与えられた仕事を淡々とこなしていましたが、責任ある仕事を任されている他のインターン生の姿を見て、非常に悔しい思いをしました。「この差は何だろうか。」と考え、自分から仕事を取りに行くことを決意し、過去に作成した英語のゼミ資料やエッセイを職員さん一人一人にアピールしました。その結果、徐々に仕事を任せてもらえるようになり、最終的には機関の大きな報告書の一つである年次報告書の作成に携わることができました。

半年間の実務経験を通して、国際機関での仕事は世界中の政策や安全保障に影響を与えるやりがいを感じられる仕事であると感じました。そこで働く人々は皆さん気さくで、臆することなく過ごせた半年でした。英語はあくまで道具であって、大切なことは自分の得た幾ばくの知識をもとに、自分の考えを発信することだと思いました。

Q：今後の抱負を聞かせてください

国際機関は、新卒採用や永久雇用がほぼないところが日本の企業との大きな違いです。

通常、キャリアをある程度積んだ人が3～4年の任期付きで働く形となっており、日本人職員は政府や研究機関、企業から出向という形で派遣されてきた方が多いです。私は、半年間のインターンを通して、将来 IAEA で働きたいという思いがさらに強くなりました。将来、原子力の安全管理と軍事利用の防止に貢献していくために、専門性を高めていくことはもちろん、常に視野を広く持ち続けて行きたいと思います。



▲インターン生とのホームパーティー（左から4番目が本人）

お話を聞いて……自分の意志で行動し、見聞を広く持ち世界のために活躍する姿に敬意を表します。世界が平和であり続けるのは、入間市出身者の活躍のおかげと言われる日が遠くないように思えます。応援しています！



入間市外国人相談窓口相談員（中国語担当）の
丁 海萍さんよりマスクのお礼のお手紙をいただきました。

コロナ禍の大変な状況の中、外国人の私たちはより不安を感じやすいです。

埼玉県多文化キーパーソンとしての私は特に新型コロナウイルス感染拡大早期に在日の外国人から「マスクが足りない」「感染状況の情報収集」「入国・出国制限やビザ、仕事などに不安がある」との声が届きました。

その非常時、入間市国際交流協会様から素敵な手作りマスクを頂き、一番必要としている方に配りました。本当に有り難く、ご芳情に心が温まりました。この先、with コロナの生活が続きそうですが、相手に思いやりを持って、助け合えば、きっと乗り越えられると信じています。心から感謝致します。



外国人市民のためにとご寄贈いただいた手作りマスクですが、その後もご寄贈が続き、数量にゆとりがあります。事務局や市役所こども支援課等でお渡ししていますので、お知り合いに外国の方がいらっしゃれば是非お声がけください。

事務局通信「やさしい日本語について」

こんにちは、はじめまして、事務局職員②です。少しだけ紙面をお借りします。

突然ですが、協会ホームページや SNS、広報いるまの記事でひらがなばかり（もしくはフリガナ付き）の、簡単な言葉で書かれた記事を見たことはありませんか？

今回のテーマの「やさしい日本語」とは“優しい”と“易しい”のふたつの意味を持つ言葉で、簡易な言葉を使う、文の構造を簡単にするなどして、日本語の不自由な方に伝わりやすくした日本語（書き、話し言葉両方）のことです。

考えてみれば普段の生活でも、子どもやご高齢の方など、相手に合わせて言葉を選んだり、場合によっては言い換えたりして話することってありますよね。

でも相手が外国の方というだけで「英語英語！」や「私〇〇語ワカリマセーン」といった気持ちになってしまうこと、ありませんか？（私は良くあります）

実は在住外国人の7割以上が簡単な日本語を理解できるという調査結果があります。また、ひらがなであれば読めるという方も5割を超えているそうです。ただし、内容を伝えるためにはできるだけ簡潔に、文を短くまとめることが必要だそうです。

「やさしい日本語」を日本語の不自由な方と意思疎通する際の一つの手段として取り入れてみてはいかがでしょうか？

大募集

国際交流ニュース紙面で異文化体験を紹介しませんか？

皆さんがお持ちの海外エピソード、外国人の皆さんが日本で感じた異文化体験など、国際交流にまつわることを紙面で紹介していきます。

異国での何気ない日常で感じたこと、面白体験、心温まる体験、はたまた恐怖体験まで、なんでも結構です！

ぜひご寄稿ください！

【寄稿について】

文字数は1,000字程度。ペンネームも可です。データ、紙どちらの原稿も受け付けます。言語は日本語をお願いします。写真があると想いが伝わりやすくなります。

原則著作物に手を加えることはいたしません。ただし、誤字や脱字の際は筆者に確認の上、訂正する場合があります。

詳しくは事務局までお問い合わせください。

【参考】 出入国在留管理庁・文化庁「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」
http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri15_00026.html

ドイツ・ヴォルフラーツハウゼン市 友好日本庭園の紹介

Japanischer Garten der Freundschaft

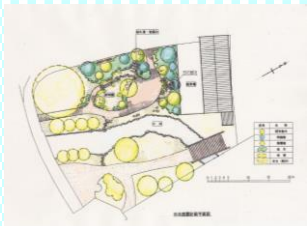
姉妹都市ドイツ・ヴォルフラーツハウゼン市(以下「ヴォ市」と言う)には、入間市との友好の象徴として日本庭園があります。先日ヴォ市より、「市民有志がこの庭園を舞台にした movie を制作したいため、作られた経緯や資料が欲しい」と連絡がありました。今号では、現地で大切にされているこの日本庭園について、会員の皆さまに経緯をご紹介します。

なお、文章と画像の一部は近藤園ホームページより引用しています。

話しは 2001(平成 13)年にさかのぼります。

ドイツ・レーゲンスブルグにある 1003 年の宮廷文書に「ヴォルフレーデスフズム」というヴォルフラーツハウゼンの語源となる言葉があることから、ヴォルフラーツハウゼン市は、2003(平成 15)年に千年を経過することを祝い、千年祭を計画しました。

入間市と当協会はそのお祝いの気持ちを表すため、記念事業としてヴォ市に日本庭園の寄贈を提案したことから物語が始まります。



日本庭園の完成イメージイラスト



日本庭園建設予定地

日本庭園の製作には、土地の他、樹木や石材などの資材、そして庭師が必要となります。ヴォ市が土地を提供する意向となったことで、当協会は、設計監理を含め製作を入間市造園組合(以下「造園組合」と言う)に依頼、また、資材の購入のため協賛を呼び掛け、記念事業がスタートしました。

造園組合から 30 代(当時)の庭師(近藤園の近藤勝美さん、金子庭園の金子勝良さん、翠松園の吉田勉さん)が選抜されました。一方、協賛の呼び掛けは、計 222 の個人、法人、団体が賛同してくださり、約 350 万円が寄せられ資材の購入に充てられました。

2002(平成 14)年 4 月、吉川渉明造園組合長(当時)と 3 名の庭師が現地に赴き、庭園を製作する場所、資材の調達確認、自然保護団体との協議を行いました。異国での製作は想像を超える困難の連続。ドイツの石材はダイナマイトで爆破したようなものしかない、現地がアルカリ性のため常緑樹が使えない、何かを作るときには自然保護団体との協議が必要…、など簡単に物事が進まないことがわかったそうです。

帰国後、策を練り直した 3 名の庭師に市職員の坂本有司さんを加え、一行は 2003(平成 15)年 9 月 1 日に再び現地へ飛びました。計 222 の協賛者とヴォ市民の期待を大きく背負い、9 月 2 日から同 10 日までの限られた時間を無駄にすることなく、ヴォ市民や近隣在住の日本人たちの協力もあって、約 150 坪の広さの庭園を造り上げました。3 名の技術力と熱い使命感が困難を乗り越え事業を成功に導きました。

9 日間の奮闘記は、近藤園のホームページをご覧ください。

<https://www.kondoen.com/germany/>



市庁舎

日本庭園

ヴォルフラーツハウゼン市中心部



左から 金子さん、吉田さん、近藤さん



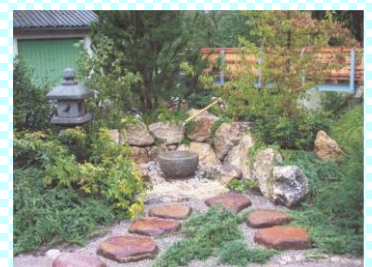
左から協力してくれた三輪さん、金子さん、上村さん、坂本さん、吉田さん、近藤さん

近藤さんは、「この庭園が、ずっと未来に向けて入間市とヴォ市の市民をつなぐ架け橋になればいいなと思います。設計、準備、造園工事と、とても大変な一年を過ごしましたが、この事業に参加させていただいたことにとっても感謝しています。」と結んでいます。

多くの方の温かい想いが集められたヴォ市の友好日本庭園。入間市とヴォ市との友好の象徴は、2021(令和 3)年完成から 18 年を迎え太くしっかりと根が張られ、親しまれています。

日常の管理は、ヴォ市の入間友好協会の皆さんが担い、入間市からも不定期でヴォ市に造園組合を派遣しています。

完成が見えてきた日本庭園 ▼▶



◀塔の一番下には署名があるようです

佐渡通信

執筆
佐渡市役所



佐渡島で釣りはいかがですか？

佐渡島は海岸線の長さが約280kmもあり、季節や天候に応じて場所を選ぶことで、1年中釣りを楽しむことができます。

【佐渡】「フィッシングガイド」には、佐渡島内の磯釣りを中心とした釣り場を写真付きで掲載し、狙える魚種や島内釣り具店などを紹介しています。

佐渡島に来島して家族や友人同士で賑やかに、あるいはひとりでじっくり大物を狙うなど、それぞれの楽しみ方で快適な佐渡の釣り体験を味わってみませんか。



佐渡フィッシングガイド
新潟県佐渡地域振興局
電話 0259-74-3129

で検索



佐渡金銀山プロモーション動画のご紹介

佐渡島は、古来より金が採れる「金の島」として知られていました。江戸時代、佐渡金銀山は、世界有数の金の産出量を誇り、幕府の財政を支えました。この佐渡金銀山を後世に伝えるため、佐渡市では世界遺産登録に向けた取り組みを進めています。

この度、世界に誇る佐渡金銀山の魅力と佐渡の美しい風景を堪能できる「佐渡金銀山プロモーション動画」を制作しました。佐渡市役所の公式 YouTube チャンネルで公開していますので、ぜひご覧ください。

また、平成31年4月には、佐渡金銀山ガイダンス施設「きらりうむ佐渡」が開館しました。ぜひ一度、佐渡金銀山の歴史と文化に触れてみてはいかがでしょうか。



きらりうむ佐渡

佐渡金銀山プロモーション動画
SADO GOLD & SILVER MINES

佐渡市役所チャンネル
佐渡市世界遺産推進課
電話 0259-63-5136

で検索



第1弾



第2弾



第3弾



きらりうむ佐渡 HP



しみんスタッフ

協会会員が主体とな
って進めている
事業のお知らせです

掲示板

中止のお知らせ

▶国際交流バスツアー

実施の可否も含め、安全に実施するための対策などの検討を重ねてきましたが、12月時点の入間市内も含めた感染者増加をふまえ中止を決定しました。来年度はぜひ！

▶料理教室

食品を扱う事業であることから、感染防止策を取ることが難しく開催を中止しました。時期等は未定ですが、レシピ等の公開などのオンラインでの代替案を検討中です。

日本語教室から

▶産文教室（土曜日）

開講は4月以降とします。ただし前年度からの継続の生徒さんを中心に「学習室」として、1月9日・23日、2月20日の14時30分から1時間、場所を提供します。

▶仏子教室（水曜日）

開講は4月以降とします。オンラインを利用した交流や授業ができないか、検討中です

IHOP
International House of Pupils

新学期 準備会

1月5日（火）8:45 AM ~ 11:00 AM

@入間駅前プラザ集会所（9号棟）

入間市国際交流協会では、日本語を母国語としない生徒の学習支援を喫緊の問題として考え、小学生・中学生を対象に、長期休みの前後に1日づつ勉強会を開催しています。今回は12月25日に1日目を行いました。始業式の前日1月5日（火曜日）に2日目を開催し、主に冬休みの宿題のお手伝いをします。

直前でも参加できます！

お知り合いの日本語を母国語としない生徒さんに、ぜひ、声をかけてください。参加は無料です！
名前と学校・学年と母語を協会にお知らせください。

外国にルーツのある子どもが育つ環境の支援について

12月5日の在住外国人支援部会会議で、日本語指導でも学習指導でもない、保護者の支援も含めた包括的な支援について話し合いがもたれました。具体的には、以下のようなケースで、協会の市民スタッフが個人的に支援を行っています。

- 家庭環境が大変に厳しく、保護者は日本語がほとんどできないため、学校とのやりとりなど頻繁な支援が必要なケース
- 母国で義務教育を修了してから日本にきた子どもで、高校進学を希望しているが、親が十分にサポートできないケース
- 保育所・幼稚園に通っていない日本語が全く使われない家庭の子どもで、就学前に何らかの集団生活をさせたほうがよいケース

このような深刻なケースが散発的にあり、協会として支援していく方法を市民スタッフと事務局で話し合いを継続します。

また、入学時の保護者説明会や、保育所の面接など、派遣通訳の必要性も指摘されました。

すでに「通訳翻訳ボランティア」に登録いただいている方の力もお借りして、グループを立ち上げたい方向です。

市民スタッフ全体会議あります！

今年度の活動を振り返り、来年度の事業案を検討します。コロナで思うように事業が実施できなかった2020年度でしたが、来年度にどうつなげるかを話し合いたいと思います。

2月20日（土）16時から

産業文化センター研修室（図書館棟2階）

話し合った内容が3月の理事会に提案される議題になります。この全体会議は、市民スタッフのつながりを確認する場でもあり、初めて活動に参加してみようという方も大歓迎です。

マスクを着けて、ぜひご参加ください！



次回の

在住外国人支援部会
は
1月23日（土）16時
産文センターです

編集・発行 入間市国際交流協会事務局（入間市役所自治文化課内）

〒358-8511 入間市豊岡1丁目16番1号



04-2964-1111(内 2147) 8:30~17:15 ※土日・祝日除く



isociety@m.ictv.ne.jp

LINE

isociety (@837lgjzi)

